

B-EP Setting Tool

操作マニュアル

- このたびは本機をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
 - お読みになったあとは本機のそばなど、いつも手元においてお使いください。
-
-

目次

1	はじめに	1
	対応プリンタ	1
	ソフトウェア使用許諾契約	1
	特長	1
	表記について	1
	本書で使用している画面表示について	2
	商標および著作権について	2
	動作条件	3
	ソフトウェア (OS)	3
	ハードウェア	3
	インターフェース	3
	免責事項	3
2	セットアップ	4
	インストール	4
	アンインストール	6
3	準備	7
	PC側	7
	言語設定	7
	プリンタ側	7
4	機能	8
	メイン画面	8
	更新	9
	取得	9
	メニュー	10
	ファイル	10
	編集	11
	表示	12
	ツール	13
	ヘルプ	15
	メモリ	16
	メンテナンス	18
	タブ	20
	一般	20
	オプション	25
	インターフェース	28
	無線LAN	32
	無線LANセキュリティ	36
	設定項目一覧	40
	一般タブ	40
	オプションタブ	42
	インターフェースタブ	43
	無線LANタブ	44
	無線LANセキュリティタブ	45
	メッセージ一覧	47

1 はじめに

このたびは東芝テック製ポータブルプリンタ用の設定ツール『B-EP Setting Tool』をご利用いただき、誠にありがとうございます。

本書は、『B-EP Setting Tool（以下本製品）』のインストール手順、および機能等の概要を記載した説明書です。

対応プリンタ

本製品は以下のプリンタに対応しています。

- B-EP2DL-GH20/30/40
- B-EP4DL-GH20/30/40
- B-EP4DL-TH30/40

ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをご使用になる前に、下記の使用条件をよくお読み下さい。

お客様が本ソフトウェアをコンピュータにインストールされた時点で、下記使用条件に同意し、東芝テック株式会社（以下東芝テックといいます。）との間で契約が成立したものとさせていただきます。

1. 本ソフトウェア、それに関連するドキュメンテーション及びそれらの複製物に関する著作権等の権利は、東芝テックまたは東芝テックのライセンサーに帰属します。
2. 東芝テックは、お客様に対し、本ソフトウェアに対応する東芝テック製品を利用する目的で、本ソフトウェアの日本国内における非独占的使用権を許諾します。
3. お客様は、本ソフトウェアの全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アSEMBL等はできません。
4. お客様は、本ソフトウェアを単独で、もしくは本ソフトウェアの全部または一部を他の製品の一部として第三者に提供することはできません。
5. 東芝テックは、本ソフトウェアがお客様の特定の目的に適合すること、もしくは有用であること、または本ソフトウェアに瑕疵がないこと、その他本ソフトウェアに関して、お客様にいかなる保証も致しません。
6. 東芝テックは、本ソフトウェアの使用に関して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負いません。
7. お客様は、日本国政府または当該国の政府より必要な許可等を得ることなしに、本ソフトウェアの全部または一部を、直接または間接に輸出することはできません。
8. 東芝テックは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を解除することができます。

特長

本製品は Windows 2000/XP/Vista/7 環境下で、本製品に対応している東芝テック製ポータブルプリンタの設定機能をご使用いただくための専用ソフトウェアです。

本製品は本製品対応プリンタの内部設定を熟知されている方を対象としていますので、取り扱いには十分注意してください。

表記について

- メニュー名、画面名、アイコン名、ボタン名、タブ名、項目名は [] で囲んで表記します。
例： [OK] をクリックします。
- コンピュータの画面上や、プリンタの液晶表示器上に表示される文言は “ ” で囲んで表記します。
例：“ON LINE” を…
- 参照する章のタイトルは 『 』 で囲んで表記します。
例：『はじめに』を参照してください。

本書で使用している画面表示について

本書で使用しているコンピュータ画面は、操作説明の一例として掲載しています。特に断りがない場合は、Windows XP の画面を使用しています。また、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

商標および著作権について

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標になっている場合があります。本文中の各社の登録商標または商標には、TM、®マークは表示しておりません。本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。
 - Microsoft® Windows® 2000 Professional および Microsoft® Windows® 2000 Server は、Windows 2000 と表記します。
 - Microsoft® Windows® XP Home Edition および Microsoft® Windows® XP Professional は、Windows XP と表記します。
 - Microsoft® Windows® Vista Ultimate および Microsoft® Windows® Vista Enterprise および Microsoft® Windows® Vista Business および Microsoft® Windows® Vista Home Premium および Microsoft® Windows® Vista Home Basic は、Windows Vista と表記します。
 - Microsoft® Windows® 7 Ultimate および Microsoft® Windows® 7 Enterprise および Microsoft® Windows® 7 Professional および Microsoft® Windows® 7 Home Premium は、Windows 7 と表記します。
- 上記技術以外すべての権利は東芝テックに帰属します。以下は、東芝テックの日本国およびその他の国における著作権表記です。
Copyright © 2008-2010 TOSHIBA TEC CORPORATION ALL Rights Reserved.

動作条件

本製品は、以下のシステムおよび環境でご利用になれます。

ソフトウェア (OS)

以下の日本語 OS で使用できます。

- Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7
但し、64bit 版の OS は対象外となります。

ハードウェア

上記の Windows OS が動作する DOS/V 機 (IBM AT 互換機) で、かつ、以下の条件が必須または推奨となります。

	必須条件	推奨条件
CPU	Intel® Pentium® II 400MHz 相当以上	Intel® Pentium® III 1GHz 相当以上
メモリ	64MB 以上	256MB 以上
HDD	10MB 以上の空き容量	
FDD	3.5インチ FDD	

インターフェース

以下の接続で使用できます。

- USB

但し、複数のプリンタを同時に接続した場合は動作しません。

プラグアンドプレイによりプリンタドライバのインストールを要求されます。本製品ではプリンタドライバは必要ありません。しかし、接続のたびに要求されるため頻繁に使用される場合はインストールを行なってください。プリンタドライバのインストールに関しては弊社ホームページを参照してください。

プリンタドライバをインストールしても、PC で接続するポートを変えた場合、再度インストールが必要になります。プリンタの USB シリアル番号の設定を有効にすると回避することができます。

免責事項

本製品は本製品対応プリンタに対して、コンピュータ上で設定の確認および変更を行なうことができます。本製品からプリンタに対して誤った設定を行なった場合、プリンタが誤作動を起こし、使用できなくなる可能性があります。

本製品は本製品対応プリンタ、および一般的なプリンタの内部設定を熟知している使用者 (以下管理者) を対象にしています。使用は、必ず管理者自身または管理者の指示に従って行なうようにしてください。

上記の事項を無視してご使用になった場合、その結果 (本製品および本製品対応プリンタを含む) に対して弊社は責任を負いかねます。

2 セットアップ

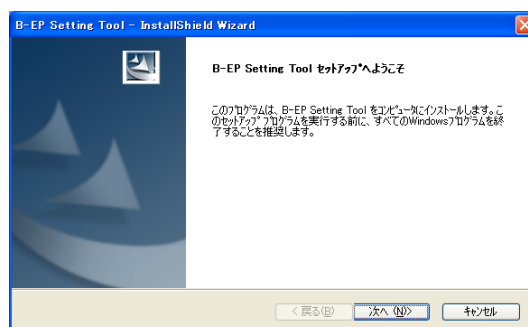
インストール

1. 本製品のセットアップ用プログラム「B-EPSettingTool.exe」を実行します。

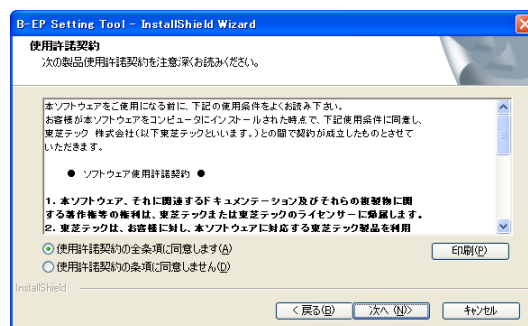
注意：Windows Vista/7で、「ユーザーアカウント制御」というタイトルの画面が表示されることがありますが、その場合は [許可] をクリックします。



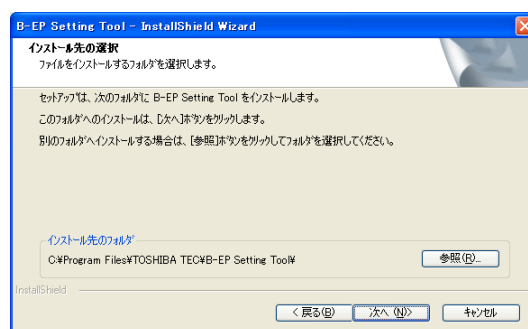
2. InstallShield Wizard が起動します。
[次へ(N)] をクリックしてください。



3. [使用許諾契約] 画面が表示されます。
本契約に同意する場合は [使用許諾契約の全条項に同意します(A)] にチェックをし、[次へ(N)] をクリックしてください。
→ 『ソフトウェア使用許諾契約』



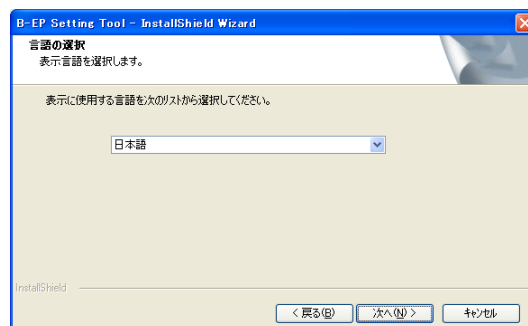
4. [インストール先の選択] 画面が表示されます。
インストール先のフォルダを確認し、[次へ(N)] をクリックしてください。



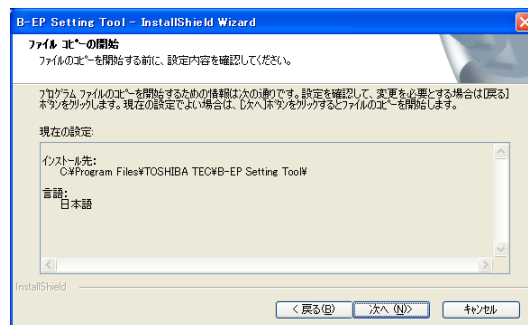
📖 インストールするフォルダを変更する場合には [参照(R)] ボタンをクリックします。
[フォルダの選択] 画面でフォルダの指定をしてください。



5. 「言語の選択」画面が表示されます。
本製品の表示に使用する言語をプルダウンメニューから選択します。
[日本語]を選択し、[次へ]をクリックしてください。
インストール後、メニューで言語設定の変更を行なえます。



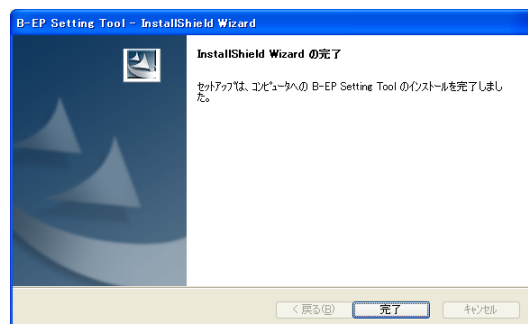
6. 「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。
インストール内容を確認し、正しければ[次へ(N)]をクリックしてください。クリックするとインストールを開始します。
変更を行なう場合は[戻る(B)]をクリックし、該当箇所まで戻り、インストール内容の変更を行なってください。



7. インストール作業中です。
[キャンセル]をクリックすると作業が中断します。



8. インストールが完了すると、[InstallShield Wizard の完了]画面が表示されます。
[完了]をクリックしてインストールを終了してください。

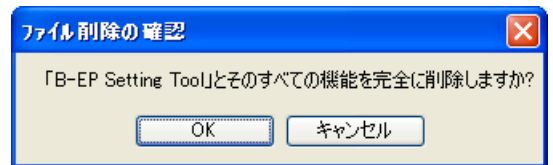


アンインストール

1. [スタート] - [コントロールパネル(C)] から [プログラムの追加と削除] を実行します。

注意：Windows Vista/7で、「ユーザーアカウント制御」というタイトルの画面が表示されることがありますが、その場合は[許可]をクリックします。

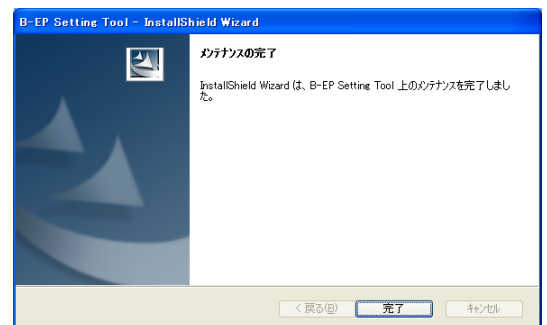
2. [ファイル削除の確認] 画面が表示されます。
[OK]をクリックするとアンインストールを開始します。



3. アンインストール作業中です。
[キャンセル]をクリックすると作業が中断します。



4. アンインストールが完了すると、「アンインストール完了」画面が表示されます。
[完了]をクリックすると、終了します。



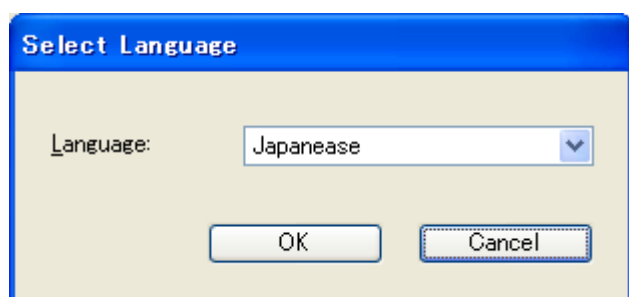
3 準備

PC側

PC本体のUSBポートとプリンタのミニUSBポートを、一般的なミニUSBケーブルで接続します。プリンタの電源を入れると、プラグアンドプレイによりプリンタドライバのインストールを要求されます。インストールをしなくても本製品は使用可能です。頻繁に使用される場合はインストールを行なってください。プリンタドライバのインストールに関しては弊社ホームページを参照してください。

言語設定

「B-EP Setting Tool」の表示に使用する言語を設定します。
[スタート] – [すべてのプログラム] – [TOSHIBA TEC] – [B-EP Setting Tool] の [Language] をクリックすると起動します。



Language:

「B-EP Setting Tool」の表示に使用する言語を設定します。

OSで表示可能な言語を選択してください。

「B-EP Setting Tool」が起動している場合、終了してから変更してください。

- Japanese
- English

インストール時の言語設定で選択した言語がデフォルトになります。

プリンタ側

パラメータの取得と更新、メンテナンス機能を使用する場合、プリンタをSYSTEMモードにし、状態をアイドルにします。

[FEED] キーを押しながら電源を入れると、SYSTEMモードに入ります。LCDに「SYSTEM MODE」と表示後、「<0>SHUTDOWN」が表示されます。SYSTEMモードでない場合、使用できません。

メモリのアロケート機能を使用する場合、プリンタをTPCL、TPCL1、LABELモードにし、状態をアイドルにします。

メモリのフォーマット機能を使用する場合、プリンタをTPCL、TPCL1、LABEL、RECEIPT、RECEIPT1モードにし、状態をアイドルにします。

上記以外の機能は、プリンタのモードに関係なく使用できます。

SYSTEMモード以外のプリンタのモードは本製品で設定できます。

更新したパラメータはプリンタの電源をシャットダウンすると反映されます。

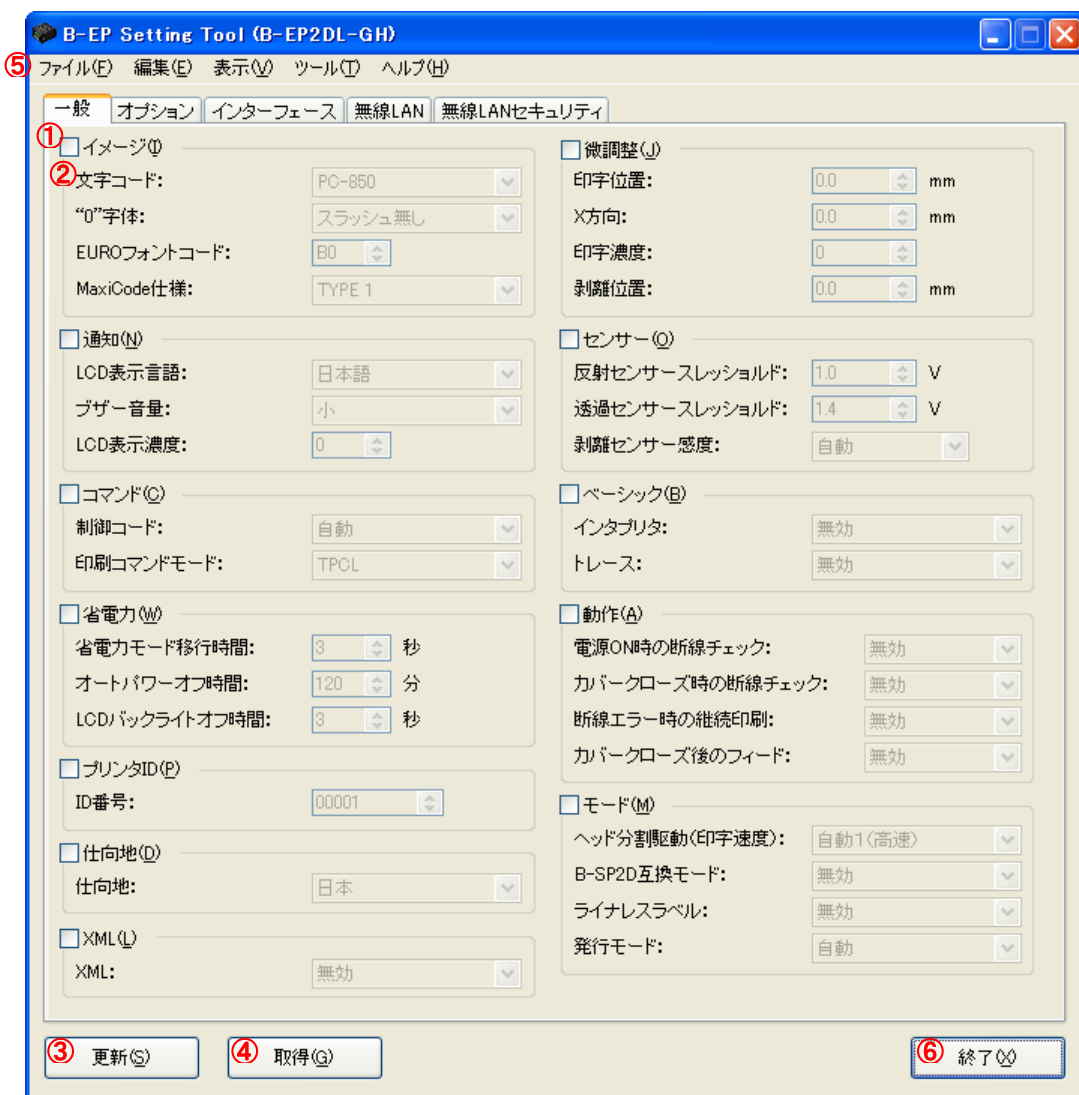
但し、バッテリーの抜き差し等による電源の異常なシャットダウンした場合、変更は破棄されます。

4 機能

メイン画面

[スタート] - [すべてのプログラム] - [TOSHIBA TEC] - [B-EP Setting Tool] の [Setting Tool] をクリックすると起動します。

起動直後は [一般] を開いた状態で、全ての設定項目で前回使用したプリンタの初期値が表示されます。タイトルに表示されたプリンタの機種と違う機種に設定した場合、正しく変更できない場合があります。プリンタの機種を確認してから更新を行なってください。



①設定グループ

[イメージ]、[通知]、[コマンド] 等に区分けされたグループの中から設定する項目が属しているグループを選択します。

各グループの左上のチェックボックスをチェックすると、グループに属する全ての項目がアクティブ表示になります。

②設定項目

設定グループでチェックしたグループ内の設定項目がアクティブ表示になります。

各設定項目で選択、または、入力にて指定します。

③ [更新]

アクティブ表示の設定項目のみプリンタのパラメータを変更します。

更新処理は設定グループのチェックが有りて、アクティブ表示の設定項目に対して行ないます。

④ [取得]

プリンタから現在のパラメータを取得し、画面に表示します。
取得処理は設定グループのチェックの有無に関係なく行ないます。

⑤ 各種メニュー

便利機能が使用できます。

⑥ [終了]

現在の設定を破棄して、「B-EP Setting Tool」を終了します。
次回の起動時に全ての設定項目は初期値に戻ります。

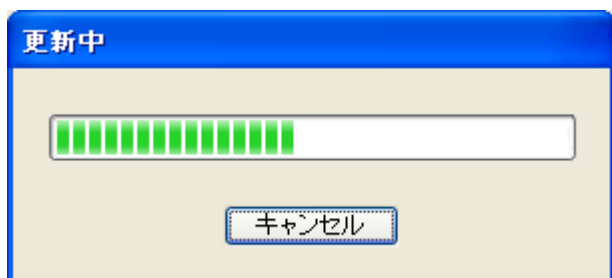
⑦ 設定の確認

取得で設定内容の確認ができます。

また、システムモードで「<1>DIAGNOSTIC」の「MAINTENANCE CONT」を選択して、[POWER] キーを押すと自己診断結果が印刷されます。印字結果を見て設定内容の確認ができます。

更新

全てのタブの選択されたグループの設定項目に設定したパラメータをプリンタに更新します。
選択されたグループの項目は設定が有効になっています。
更新中は進行状況画面が表示されます。

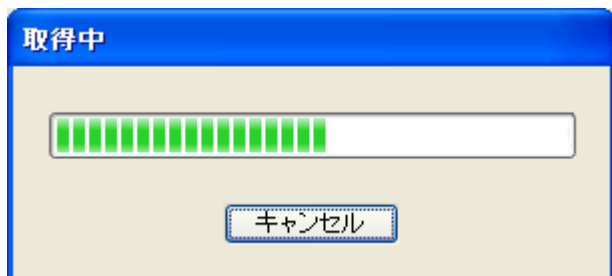


[キャンセル] で更新を中断することができます。
確認メッセージが表示されるので、[はい] または「いいえ」をクリックしてください。

正常に終了した場合、進行状況画面からメイン画面に戻ります。
処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。
キャンセル、または、処理に失敗した場合、その時点までに処理された項目はプリンタで変更されます。

取得

全てのタブの全ての設定項目の現在のパラメータをプリンタから取得します。
但し、一部取得できない項目があります。(Bluetooth のボンディング情報、サプライントのファイル情報)
取得中は進行状況画面が表示されます。

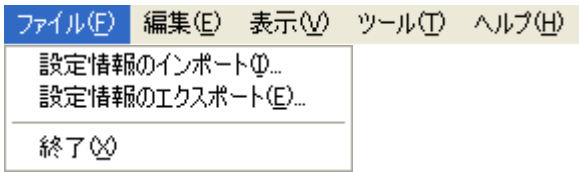


[キャンセル] で取得を中断することができます。
確認メッセージが表示されるので、[はい] または「いいえ」をクリックしてください。

正常に終了した場合、進行状況画面からメイン画面に戻り、取得した設定値が表示されます。
処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。
全ての項目が取得されない場合、メイン画面の表示は元のままになります。

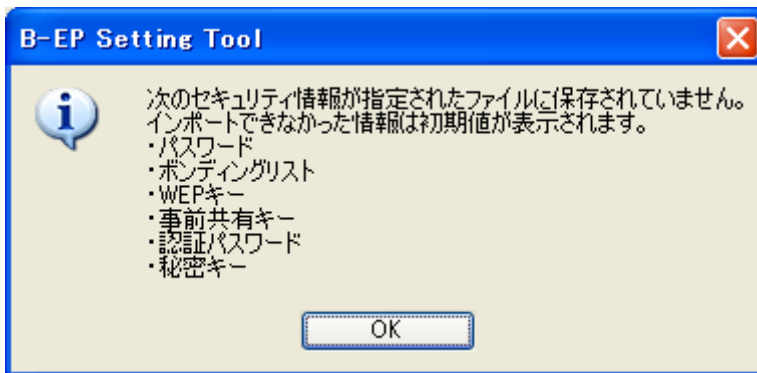
メニュー

ファイル



[設定情報のインポート(I) ...] :

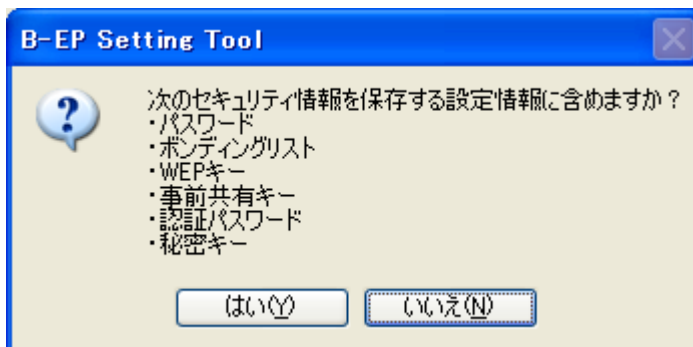
指定したファイルから設定情報を読み出します。
保存したときの設定画面の状態を再現することができます。
パラメータの設定値以外に各グループのチェックボックスの設定も再現されます。
指定したファイルにセキュリティ情報が無い場合、以下のメッセージが表示されます。



指定したファイルにセキュリティ情報がある場合、インポートしたセキュリティ情報は全てアスタリスクで表示されます。

[設定情報のエクスポート(E) ...] :

指定したファイルに設定情報を保存します。
現在の設定画面の状態を保存します。
パラメータの設定値以外に各セクションのチェックボックスの設定も保存されます。
保存する時に以下のメッセージが表示されます。



セキュリティ情報を保存する場合、[はい] をクリックしてください。セキュリティ情報は重要な情報であるため、ファイルの保管には注意してください。
セキュリティに情報を保存しない場合、[いいえ] をクリックしてください。

[終了(X)] :

現在の設定を破棄して、「B-EP Setting Tool」を終了します。
次回の起動時に全ての設定項目は初期値に戻ります。

編集

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

全選択(E)
全解除(D)
タブ内の全選択(A)
タブ内の全解除(P)

[全選択(E)] :

タブに関係なく、全てのグループのチェックボックスを有効にします。

[全解除(D)] :

タブに関係なく、全てのグループのチェックボックスを無効にします。

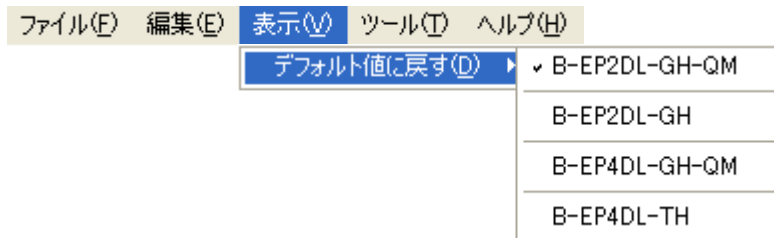
[タブ内の全選択(A)] :

タブ内の全てのグループのチェックボックスを有効にします。

[タブ内の全解除(P)] :

タブ内の全てのグループのチェックボックスを無効にします。

表示



[デフォルト値に戻す(D)] :

全設定項目を選択したプリンタのデフォルト値に戻します。

設定グループのチェックボックスは全て無しになります。

“B-EP2DL-GH-QM”、“B-EP2DL-GH”、“B-EP4DL-GH-QM”、“B-EP4DL-TH” から選択します。

チェックが付いたプリンタが次回起動時の初期値になります。

取得処理を実行した場合、取得したプリンタにチェックが変更されます。

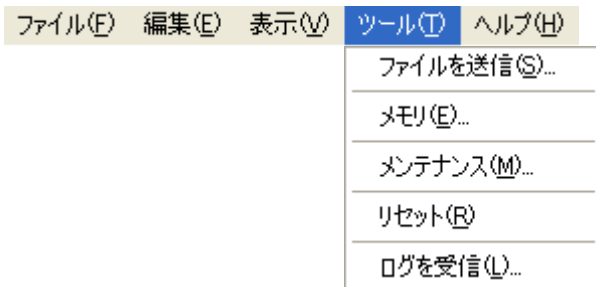
《初期値の違い》

	B-EP2DL-GH-QM	B-EP2DL-GH	B-EP4DL-GH-QM	B-EP4DL-TH
LCD 表示言語	英語	日本語	英語	日本語
仕向地	海外	日本	海外	日本
バックラッシュ ステップ1	1	1	30	30
バックラッシュ ステップ2	1	1	30	30
2バイト文字	中国語	日本語（漢字）	中国語	日本語（漢字）

《選択項目の違い》

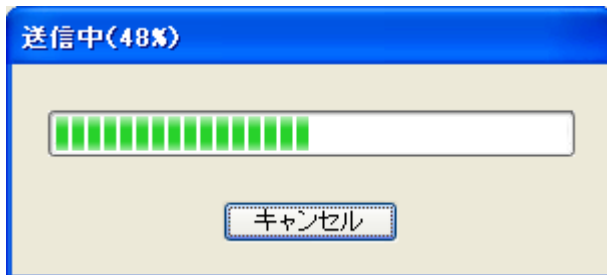
	B-EP2DL-GH-QM	B-EP2DL-GH	B-EP4DL-GH-QM	B-EP4DL-TH
ヘッド分割駆動 (印字速度)	3分割固定 (低速)	3分割固定 (低速)	6分割固定 (低速)	6分割固定 (低速)
	自動2	自動2	なし	なし

ツール



[ファイルを送信(S) ...] :

選択したファイルの全データをプリンタに送信します。
送信中は進行状況の画面を表示します。



[キャンセル] で送信を中断することができます。
確認メッセージが表示されるので、[はい] または「いいえ」をクリックしてください。確認メッセージが表示している間も送信は継続されます。

正常に終了した場合、進行状況画面からメイン画面に戻ります。
処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。
キャンセル、または、処理に失敗した場合、その時点までに送信されたデータはプリンタで処理されます。
プリンタのモードとステータスに関係なく使用可能です。

[メモリ(E) ...] :

メモリのアロケートとフォーマットを行ないます。
詳細はメモリ設定を参照してください。

[メンテナンス(M) ...] :

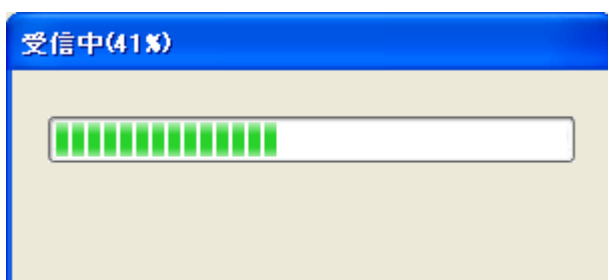
メンテナンスカウンタの確認とクリア、および、パラメータの初期化を行ないます。
プリンタが SYSTEM モードでのみ使用可能です。
詳細はメンテナンスを参照してください。

[リセット(R)] :

プリンタのリセットを行ないます。
プリンタのモードとステータスに関係なく使用可能です。

[ログを受信(L) ...] :

指定したファイルにプリンタから受信した解析用のダンプデータを出力します。
受信中は進行状況の画面を表示します。



受信中はキャンセルすることができません。

正常に終了した場合、進行状況画面からメイン画面に戻ります。

処理に失敗した場合、エラーメッセージが表示されます。

処理に失敗した場合、その時点までに受信したデータはファイルに出力されません。

プリンタのモードとステータスに関係なく使用可能です。

ヘルプ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

目次(C)...

バージョン情報(A)...

[目次(C)...] :

ヘルプのメイン画面を表示します。

[バージョン情報(A)...] :

バージョン情報を表示します。

メモリ

◆アロケート

各登録領域に指定したサイズのメモリを割当てます。

[2バイト文字(D)] :

プリンタに搭載されたフォントを選択します。

設定項目： 未実装
日本語（漢字）
中国語
韓国語（ハングル）

指定したフォントによって割当て可能なメモリ容量が異なります。

2バイト文字	総容量
未実装	3,200 KB
日本語（漢字）	1,344 KB
中国語	1,024 KB
韓国語（ハングル）	2,176 KB

指定したフォントによって各登録領域の初期値が異なります。

2バイト文字	ビットマップ外字	BASICファイル	フォーム	グラフィック	PCセーブ
未実装	2,304 KB	320 KB	192 KB	128 KB	256 KB
日本語（漢字）	448 KB				
中国語	128 KB				
韓国語（ハングル）	1,280 KB				

[アロケート(A)] :

各登録領域に指定したサイズでメモリのアロケートを実行します。

TPCL、TPCL1、LABEL モードで、状態がアイドルの場合に使用可能です。

[使用可能サイズ] :

割当て可能なメモリの総容量が表示されます。
全ての登録領域の和になります。

[ビットマップ外字登録領域(B)] :

ビットマップ外字登録に割当てるサイズを“0 KB”から“総容量”までの中から選択します。

[BASIC ファイル登録領域(S)] :

BASIC ファイル登録に割当てるサイズを“0 KB”から“896 KB”までの中から選択します。

[フォーム登録領域(F)] :

フォーム登録に割当てるサイズを“0 KB”から“896 KB”までの中から選択します。

[グラフィック登録領域(G)] :

グラフィック登録に割当てるサイズを“0 KB”から“192 KB”までの中から選択します。

[PC セーブ登録領域(P)] :

PC セーブ登録に割当てるサイズを“0 KB”から“総容量”までの中から選択します。

◆フォーマット

指定した登録領域のメモリを初期化します。

[領域(R)] :

フォーマットする範囲を選択します。

設定項目： PC セーブ & ビットマップ外字 (※1)
PC セーブ (※1)
ビットマップ外字 (※2)
フォーム (※3)
グラフィック (※3)
ビットマップ外字 & フォーム & グラフィック (※3)

※1 TPCL、TPCL1 モードの場合

※2 TPCL、TPCL1、LABEL、RECEIPT、RECEIPT1 モードの場合

※3 LABEL、RECEIPT、RECEIPT1 モードの場合

[フォーマット(Q)] :

指定した登録領域のメモリでフォーマットを実行します。

TPCL、TPCL1、LABEL、RECEIPT、RECEIPT1 モードで、状態がアイドルの場合に使用可能です。

◆印刷コマンドモード

指定した発行モードに変更します。

[モード(M)] :

変更するモードを選択します。

IrCOMM でのステータス自動応答の送信と頭出しフィードの設定は無効になります。

設定項目： LABEL RECEIPT RECEIPT1
ESC/POS TPCL TPCL1

[変更(H)] :

指定したモードに変更します。

System モード以外で、状態がアイドルの場合に使用可能です。

[閉じる(C)] :

メイン画面に戻ります。

メンテナンス

メンテナンス

メンテナンスカウンタ

総走行距離: 0.000 m

総印刷距離: 0.000 m 履歴1 履歴2 履歴3 履歴4

走行距離: 0.000 m 0.000 m 0.000 m 0.000 m 0.000 m

印刷距離: 0.000 m 0.000 m 0.000 m 0.000 m 0.000 m

カウンタ(O): 印刷距離 [v] クリア(L)

パラメータクリア

仕向地(D): 日本 [v] 初期化(O)

閉じる(O)

◆メンテナンスカウンタ

プリンタのメンテナンスカウンタの状況を確認できます。
V1.0A より古いバージョンのプリンタでは正常に表示されません。
キー操作でメンテナンスカウンタを印字して確認してください。
必要に応じてカウンタのクリアを行なえます。
但し、総走行距離と総印刷距離はクリアできません。

[総走行距離] :
出荷後から現在までに走行した総距離が表示されます。

[総印刷距離] :
出荷後から現在までに印刷した総距離が表示されます。

[走行距離] :
一番左に最新の走行距離が表示されます。
カウンタをクリアしてから現在までに走行した距離が表示されます。
プラテンの寿命を判断するために使用します。
履歴 1 ~ 4 に過去 4 回分の走行距離の履歴を残します。

[印刷距離] :
一番左に最新の印刷距離が表示されます。
カウンタをクリアしてから現在までに印刷した距離が表示されます。
ヘッドの寿命を判断するために使用します。
履歴 1 ~ 4 に過去 4 回分の印刷距離の履歴を残します。

[カウンタ(O)] :
クリアするカウンタの種別を選択します。
V1.0B より古いバージョンのプリンタでは設定に関係なく“全て”クリアします。
個別のクリアをする場合、キー操作で行なって下さい。
設定項目 : 印刷距離
走行距離
全て

[クリア(L)] :
指定した種別の最新のカウンタを 0 にクリアします。
カウンタのクリアには数秒かかります。
クリアが終了すると履歴が順々に更新されます。

◆パラメータクリア

[仕向地(D)] :

初期化するパラメータの仕向地を選択します。

設定項目： 日本
 海外

[初期化(I)] :

指定した設定でパラメータを初期化します。

パラメータの初期化には数秒かかります。

[閉じる(C)] :

メイン画面に戻ります。

タブ

一般

<input type="checkbox"/> イメージ(I) 文字コード: PC-850 “0”字体: スラッシュ無し EUROフォントコード: B0 MaxiCode仕様: TYPE 1	<input type="checkbox"/> 微調整(J) 印字位置: 0.0 mm X方向: 0.0 mm 印字濃度: 0 剥離位置: 0.0 mm
<input type="checkbox"/> 通知(N) LCD表示言語: 日本語 ブザー音量: 小 LCD表示濃度: 0	<input type="checkbox"/> センサー(S) 反射センサースレシヨルド: 1.0 V 透過センサースレシヨルド: 1.4 V 剥離センサー感度: 自動
<input type="checkbox"/> コマンド(C) 制御コード: 自動 印刷コマンドモード: TPCL	<input type="checkbox"/> ベーシック(B) インタプリタ: 無効 トレース: 無効
<input type="checkbox"/> 省電力(W) 省電力モード移行時間: 3 秒 オートパワーオフ時間: 120 分 LCDバックライトオフ時間: 3 秒	<input type="checkbox"/> 動作(A) 電源ON時の断線チェック: 無効 カバークローズ時の断線チェック: 無効 断線エラー時の継続印刷: 無効 カバークローズ後のフィード: 無効
<input type="checkbox"/> プリンタID(P) ID番号: 00001	<input type="checkbox"/> モード(M) ヘッド分割駆動(印字速度): 自動1(高速) B-SP2D互換モード: 無効 ライナレスラベル: 無効 発行モード: 自動
<input type="checkbox"/> 仕向地(D) 仕向地: 日本	
<input type="checkbox"/> XML(L) XML: 無効	

【イメージ(I)] グループ

[文字コード]

プリンタフォントに適用する文字コード表を設定します。

設定項目:	PC-850	PC-8	PC-852	PC-857
	PC-851	PC-855	PC-1250	PC-1251
	PC-1252	PC-1253	PC-1254	PC-1257
	LATIN9	Arabic	PC-866	UTF-8

[“0”字体]

プリンタフォントのキャラクタ“0”にスラッシュを付けるか否かを設定します。

但し、以下のフォントは設定に関係なくスラッシュ無しになります。

<ビットマップフォント> OCR-A、OCR-B、ゴシック 725 ブラック、漢字、中国語

<アウトラインフォント> 価格フォント1、価格フォント2、価格フォント3

設定項目:	スラッシュ無し
	スラッシュ有り

【プリンタ ID(P)]

[ID 番号]

プリンタに各機器を識別するための ID を設定します。

IrDA:TEC Protocol の場合に使用します。

入力は 5 文字固定の半角数字で行なってください。

桁数が満たない場合、0 埋めされます。

設定範囲： 00000～65535

【仕向地(D)] グループ

[仕向地]

仕向地を設定します。

設定項目： 日本

海外

【XML(L)] グループ

[XML]

XML を有効にするか否かを設定します。

有効にする場合、印刷コマンドモードは TPCL、TPCL1 を設定してください。

設定項目： 無効

有効

【微調整(J)] グループ

[印字位置]

印字位置の微調値を 0.1mm 単位で設定します。

取得をしない場合、印字位置微調コマンド [AX] で設定した PC の値は 0 になります。

設定範囲： -50.0～+50.0 mm

[X 方向]

基点座標に対する X 方向の微調値を 0.1mm 単位で設定します。

設定範囲： -99.9～+99.9 mm

[印字濃度]

印字濃度の微調値を設定します。

取得をしない場合、印字濃度微調コマンド [AY] で設定した PC の値は 0 になります。

設定範囲： -30～+30

[剥離位置]

剥離位置の微調値を 0.1mm 単位で設定します。

取得をしない場合、印字位置微調コマンド [AX] で設定した PC の値は 0 になります。

V1.0B より古いバージョンのプリンタでは設定できない値があります。

設定できない値を設定する場合、キー操作で行なって下さい。

設定範囲： -2.0～+3.0 mm

【センサー(Q)] グループ

[反射センサースレッシュールド]

反射センサーの出力に対する閾値の微調値を 0.1V 単位で設定します。

設定範囲： 0.0～4.0 V

[透過センサースレッシュールド]

透過センサーの出力に対する閾値の微調値を 0.1V 単位で設定します。

設定範囲： 0.0～4.0 V

[剥離センサー感度]

剥離センサーの感度を設定します。

設定項目： 自動

低

高

【ベーシック(B)] グループ

[インタプリタ]

ベーシックインタプリタを使用可能にするか否かを設定します。

有効にする場合、印刷コマンドモードは TPCL、TPCL1 を設定してください。

V1.0B より古いバージョンのプリンタで“有効”に設定した場合、本ツールが使用できなくなります。
キー操作で設定を“無効”にしてください。

設定項目： 無効
有効

[トレース]

ベーシックトレースを使用可能にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

【動作(A)] グループ

[電源 ON 時の断線チェック]

電源投入時に断線チェックを実行するか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[カバークローズ時の断線チェック]

カバークローズ後に断線チェックを実行するか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[断線エラー時の継続印刷]

断線エラー後に印刷を継続するか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[カバークローズ後のフィード]

カバークローズ後に頭出しフィードを実行するか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

【モード(M)] グループ

[ヘッド分割駆動 (印字速度)]

ヘッド出力の分割方法を設定します。

“自動 2”は V1.0E 以降のプリンタで対応しています。

設定項目：	B-EP2DL-GH-QM/B-EP2DL-GH	B-EP4DL-GH/B-EP4DL-TH
	自動 1 (高速)	自動 1 (高速)
	自動	自動
	3 分割固定 (低速)	6 分割固定 (低速)
	自動 2	

[B-SP2D 互換モード]

B-SP2D と同じ印字結果にするための互換モードを有効にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[ライナレスラベル]

台紙なしのラベルを使用するか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[発行モード]

プリンタの発行方法を設定します。

“自動”に設定した場合、剥離センサーの状態によって動作が決まります。

設定項目： 自動
 連続
 剥離

オプション

<input type="checkbox"/> パスワード(P) システムモードパスワード: 無効 新パスワード: **** 旧パスワード: ****	<input type="checkbox"/> 電源(W) エラー発生後の電源OFF: 5分
<input type="checkbox"/> モジュール(M) オプションモジュール: 無効	<input type="checkbox"/> バッテリー(B) バッテリー充電モード: 通常
<input type="checkbox"/> 印字動作詳細制御(Q) 印字後停止位置: カット位置 バックフィード制限: 制限する 剥離発行時バックフィード: バックフィードしない 剥離発行時用纸幅: 30mm以上	<input type="checkbox"/> ヘッド(D) ヘッド分割駆動コマンド設定: 有効
<input type="checkbox"/> SHELL(H) SHELL機能: 無効	<input type="checkbox"/> セッティング(N) バックラッシュステップ1: 1 バックラッシュステップ2: 1
<input type="checkbox"/> 製品(U) プリンタシリアル番号: <input type="text"/>	

【パスワード(P)】グループ

[システムモードパスワード]

システムモードに入るときのパスワードを有効にするか否かを選択します。
設定するには旧パスワードが必要です。
旧パスワードの指定が間違っている場合、変更できません。

[新パスワード]

システムモードに入るときのパスワードを設定します。
設定するには旧パスワードが必要です。
旧パスワードの指定が間違っている場合、変更できません。
システムモードパスワードが有効の場合のみ、有効になります。
入力は4文字固定の“0”から“F”の半角文字で行なってください。
大文字と小文字の区別はありません。
セキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。
設定範囲： 0000~FFFF

[旧パスワード]

システムモードに入るときのパスワードを解除するために設定します。
現在プリンタに設定されたパスワードを設定します。
入力は4文字固定の“0”から“F”の半角文字で行なってください。
大文字と小文字の区別はありません。
セキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。
新パスワードを有効にする場合、“0000”を設定してください。
設定範囲： 0000~FFFF

【モジュール(M)] グループ

[オプションモジュール]

RS-232C モデルに Bluetooth または無線 LAN のオプションモジュールを取り付けたか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

【印字動作詳細制御(Q)] グループ

V1.0E 以降のプリンタで対応しています。

[印字後停止位置]

印字完了後のラベルの停止位置を設定します。

設定項目： カット位置
ヘッド位置

[バックフィード制限]

バックフィードを制限するか否かを設定します。

設定項目： 制限する（バックフィードしない）
制限しない（バックフィードする）

[剥離発行時バックフィード]

剥離発行の位置微調設定時にバックフィードをするか否かを設定します。

設定項目： バックフィードしない
バックフィードする

[剥離発行時用紙幅]

B-EP2 モデルの剥離発行時に使用する用紙幅を設定します。

設定項目： 30mm 以上
30mm 未満

【電源(W)] グループ

V1.1H 以降のプリンタで対応しています。

[エラー発生後の電源 OFF]

プリンタにエラーが発生した後にプリンタの電源を OFF するかどうかを設定します。

“5分”に設定した場合、エラーが発生した5分後に電源が OFF されます。

設定項目： 無効
5分

【バッテリー(B)] グループ

V1.1I 以降のプリンタで対応しています。

[バッテリー充電モード]

バッテリーの充電モードを設定します。

設定項目： 通常
低

【ヘッド(D)] グループ

V1.11 以降のプリンタで対応しています。

[ヘッド分割駆動コマンド設定]

AY コマンドのヘッド分割のパラメータを有効にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

【SHELL(H)] グループ

[SHELL 機能]

この設定は変更できません。

【製品(U)] グループ

[プリンタシリアル番号]

この設定は変更できません。

【セッティング(N)] グループ

[バックラッシュステップ1]

この設定は変更できません。

[バックラッシュステップ2]

この設定は変更できません。

インターフェース

<input type="checkbox"/> IrDA(I)	<input type="checkbox"/> RS-232C(R)			
IrDA I/F(プロトコル): IrCOMM/IrOBEX	RS-232C I/F: 有効			
(最大)ボーレート: 115200 bps	ボーレート: 9600 bps			
IrCOMMステータス応答: 無効	パリティ: 偶数			
<input type="checkbox"/> Bluetooth(B)				
Bluetooth I/F: 有効				
デバイスニックネーム: TOSHIBA TEC BT				
インクワイリー応答: 有効	インクワイリー/接続インターバル: 2048			
セキュリティ: なし	インクワイリー/接続ウィンドウ: 36			
<input type="checkbox"/> ボンディング(B)				
<table border="1"><thead><tr><th>No.</th><th>BDアドレス</th><th>PINコード</th></tr></thead><tbody></tbody></table>	No.	BDアドレス	PINコード	登録方法: 上書き
No.	BDアドレス	PINコード		
	BDアドレス: <input type="text"/>			
	PINコード: <input type="text"/>			
	<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>			
<input type="checkbox"/> USB(U)				
USBシリアル番号: 無効				
<input type="text" value="8S01FA590001"/>				

【IrDA(I)】グループ

[IrDA I/F (プロトコル)]

IrDA 通信を使用可能にするか否かを設定します。

使用する場合、プロトコルを選択します。

設定項目: 無効
TEC Protocol
IrCOMM/IrOBEX

[(最大) ボーレート]

TEC Protocol 通信でのボーレート、及び、IrCOMM/IrOBEX 通信での最大ボーレートを設定します。

IrCOMM/IrOBEX 通信のボーレートは通信するデバイスによって通信可能な値に調整されます。

設定項目: 9600 bps
19200 bps
38400 bps
57600 bps
115200 bps

[IrCOMM ステータス応答]

IrCOMM 通信でのステータス自動応答を送信するか否か設定します。

設定項目: 無効
有効

【RS-232C(R)】グループ

[RS-232C I/F]

RS-232C 通信を使用可能にするか否かを設定します。

使用する場合、通信のボーレートとパリティを設定してください。

データ長は 8 固定、ストップビットは 1 固定、フロー制御は XON/XOFF 固定です。

設定項目： 無効
有効

[ボーレート]

通信のボーレートを設定します。

設定項目： 9600 bps
19200 bps
38400 bps
57600 bps
115200 bps

[パリティ]

通信のパリティを設定します。

設定項目： 偶数
なし

【Bluetooth(B)】グループ

Bluetooth モデルのプリンタ以外では設定できません。

[Bluetooth I/F]

Bluetooth 通信を使用可能にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[デバイスニックネーム]

Bluetooth デバイスにニックネームを設定します。

他のデバイスから検出した場合に使用される名称です。

入力は最大 32 文字の半角英数字で行なってください。

未入力の場合、“TOSHIBATEC BT” になります。

[インクワイリー応答]

ホストからの探索に対して応答するか否かを設定します。

“有効 (60 秒)” に設定した場合、プリンタ起動後の 60 秒間のみ探索に応答します。

設定項目： 無効
有効 (60 秒)
有効

[インクワイリー／接続インターバル]

ホストからの探索および接続に対する応答時間のインターバルを設定します。

接続に時間がかかることが多い環境下で、値を小さくすると接続性が向上する場合があります。

但し、小さい値を設定するとプリンタの消費電力が増します。

設定範囲： 18～4096
(1 ユニットあたり 0.625msec)
インクワイリー／接続インターバル \geq インクワイリー／接続ウィンドウ

[インクワイリー／接続ウィンドウ]

ホストからの探索および接続に対する応答時間のウィンドウを設定します。

接続に時間がかかることが多い環境下で、値を大きくすると接続性が向上する場合があります。

但し、大きい値を設定するとプリンタの消費電力が増します。

設定範囲： 18～4096
(1 ユニットあたり 0.625msec)

[セキュリティ]

通信のセキュリティを設定します。

“なし”に設定した場合、ボンディング設定に関係なくのセキュリティが無効になります。

“リンクレベル”に設定した場合、ボンディング設定のセキュリティが有効になります。

設定項目： なし
 リンクレベル

【ボンディング(O)】グループ

Bluetooth モデルのプリンタ以外では設定できません。

ボンディングリストの登録には時間がかかります。

[ボンディングリスト]

プリンタのボンディングテーブルに登録するデバイスの BD アドレスと PIN コードを一覧表示します。

指定した登録方法でリストのボンディング情報をプリンタに登録します。

最大 10 件の登録ができます。

ボンディング情報をダブルクリックすると、ボンディング情報の編集と削除が行なえます。

PIN コードはセキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。

[登録方法]

ボンディングリストのプリンタへの登録方法を選択します。

“上書き”は、プリンタのボンディングテーブルをボンディングリストの情報に置換えます。

ボンディングリストに1つも登録しない場合、プリンタのボンディングテーブルを初期化できます。

“追加”は、プリンタの現在のボンディングテーブルにボンディングリストの情報を追加します。

プリンタに設定されたボンディング情報が 10 件を超えた場合、一番古い情報から上書きされます。

但し、同じ BD アドレスが既に存在していた場合、そのボンディング情報が上書きされます。

“*****”を設定した場合、“*****”以外のボンディング情報は無効になります。

設定項目： 上書き
 追加

[BD アドレス]

ボンディングリストに追加するデバイスの BD アドレスを入力します。

入力は 12 文字固定の“0”から“F”の半角文字で行なってください。

“*****”を入力した場合、接続相手を指定しない設定ができます。

[PIN コード]

BD アドレスのデバイスに設定されている PIN コードを入力します。

入力は 1 文字から 16 文字までの半角英数字で行なってください。

[追加]

BD アドレスと PIN コードに入力したボンディング情報をボンディングリストに追加します。

既にリストに存在する BD アドレスの場合、上書きされます。

“*****”を追加した場合、“*****”以外のボンディング情報は全て削除されます。

“*****”がボンディングリストに存在する場合、“*****”は削除されます。

リストに既に 10 件登録されている場合、登録できません。

[削除]

ボンディングリストで選択したボンディング情報を削除します。

【USB(U)】グループ

[USB シリアル番号]

USB のシリアル番号を有効にするか否かを設定します。

無効にした場合、USB ポートに対して接続が確立されません。

USB ポートを変えるたびにプリンタドライバのインストールが発生します。

有効にした場合、表示されたシリアル番号に対して接続が確立されます。

シリアル番号ごとにプリンタドライバのインストールが発生します。

設定項目： 無効

有効

シリアル番号はプリンタ固有の番号が表示されます。

この設定は変更できません。

無線LAN

<input type="checkbox"/> TCP/IP(T)	<input type="checkbox"/> サーバー(R)
無線LAN I/F: 有効	ホスト名:
IPアドレス: 192 168 254 254	WINS: 無効
サブネットマスク: 255 255 0 0	WINSサーバーアドレス: 0 0 0 0
デフォルトゲートウェイ: 0 0 0 0	DHCP: 無効
	DHCP ID:
<input type="checkbox"/> プロトコル(P)	<input type="checkbox"/> 無線LAN拡張(N)
LPR: 無効	パワーセーブ: パワーセーブする
ソケット: 有効	
ポート番号: 8000	
<input type="checkbox"/> 無線LAN基本(B)	<input type="checkbox"/> 無線LAN詳細(D)
通信規格: 802.11b/g	ESS ID: TOSHIBATEC
<input type="checkbox"/> 802.11b(B)	ビーコン送信間隔: 1000 ミリ秒
チャンネル: 1	ローミング閾値: 70
最大レート: 11 Mbps	カントリーコード: JPN
<input type="checkbox"/> 802.11g(G)	
チャンネル: 1	
最大レート: 54 Mbps	
<input type="checkbox"/> 優先AP(A)	
プロパティ: ANY SSID OFF	
MACアドレス1:	MACアドレス4:
MACアドレス2:	MACアドレス5:
MACアドレス3:	
<input type="checkbox"/> RSSI(Q)	
RSSI値のLCD表示: 無効	

【TCP/IP(T)】グループ

[無線LAN I/F]

無線LAN通信を使用可能にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[IPアドレス]

IPアドレスを設定します。

[サブネットマスク]

サブネットマスクを設定します。

[デフォルトゲートウェイ]

デフォルトゲートウェイのアドレスを設定します。

【プロトコル(P)】グループ

[LPR]

LPRプロトコルでの通信を有効にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[ソケット]

ソケット通信を有効にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[ポート番号]

ソケット通信で使用するポート番号を設定します。

設定範囲： 0～65535

【サーバー(R)】グループ

[ホスト名]

ホスト名を設定します。

未入力にした場合、プリンタの MAC アドレスを使用します。

入力は最大 32 文字までの半角英数字で行なってください。

[WINS]

WINS プロトコルを有効にするか否かを設定します。

“有効 (STATIC)” に設定した場合、“WINS サーバーアドレス”を使用します。

“有効 (DHCP)” に設定した場合、DHCP の設定を使用します。

設定項目： 無効
有効 (STATIC)
有効 (DHCP)

[WINS サーバーアドレス]

WINS サーバーのアドレスを設定します。

[DHCP]

DHCP クライアントを有効にするか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

[DHCP ID]

DHCP ID を設定します。

入力は最大 64 文字までの “0” から “F” の半角文字で行なってください。

大文字と小文字の区別はありません。

2 文字で 1 文字の HEX を表します。(例：“01AB” → “30314142”)

文字数が奇数の場合、エラーになります。

【無線 LAN 基本(B)】グループ

[通信規格] 無線 LAN の規格を設定します。

設定項目： 802.11b
802.11g
802.11b/g

【802.11b (8)】グループ

[チャンネル]

IEEE802.11b のチャンネルを設定します。

但し、カントリーコードの設定により使用できないチャンネルはプリンタで補正します。

設定範囲： 1～14

[最大レート]

IEEE802.11b の最大の送信レートを設定します。

送信レートは通信するデバイスによって通信可能な値に調整されます。

設定項目： 11 Mbps
5.5 Mbps
2 Mbps
1 Mbps

【802.11g (0)】グループ

[チャンネル]

IEEE802.11g のチャンネルを設定します。

但し、カントリーコードの設定により使用できないチャンネルはプリンタで補正します。

設定範囲： 1~13

[最大レート]

IEEE802.11g の最大の送信レートを設定します。

送信レートは通信するデバイスによって通信可能な値に調整されます。

設定項目：	54 Mbps	48 Mbps	36 Mbps
	24 Mbps	18 Mbps	12 Mbps
	9 Mbps	6 Mbps	11 Mbps
	5.5 Mbps	2 Mbps	1 Mbps

【無線 LAN 拡張(N)】グループ

V1.0C 以降のプリンタに対応しています。

[パワーセーブ機能]

パワーセーブするか否かを設定します。

設定項目： パワーセーブする

パワーセーブしない

【無線 LAN 詳細(D)】グループ

[ESS ID]

ESS ID を設定します。

入力は最大 32 文字までの半角英数字で行なってください。

[ビーコン送信間隔]

ビーコンへの送信間隔を設定します。

設定範囲： 1~65535 ミリ秒

[ローミング閾値]

ローミングの感度の閾値を設定します。

設定範囲： 0~99

[カントリーコード]

この設定は変更できません。

【優先 AP(A)】グループ

[プロパティ]

ANY SSID/優先 AP を設定します。

設定項目： ANY SSID OFF

ANY SSID ON / Priority AP OFF

ANY SSID ON / Priority AP ON / Other AP OFF

ANY SSID ON / Priority AP ON / Other AP ON

[MAC アドレス 1] [MAC アドレス 2] [MAC アドレス 3] [MAC アドレス 4] [MAC アドレス 5]

優先して接続したいアクセスポイントの MAC アドレスを設定します。

数字は優先順位になります。

優先順位が高い MAC アドレスから接続を行なっていきます。

入力は 12 文字固定の “0” から “F” の半角文字で行なってください。

大文字と小文字の区別はありません。

未入力にした場合、現在の設定を無効にできます。

【RSSI(l)] グループ

V1.11 以降のプリンタで対応しています。

[RSSI 値の LCD 表示]

RSSI (受信信号強度) の値を LCD に表示するか否かを設定します。

設定項目： 無効
有効

無線LANセキュリティ

<input type="checkbox"/> 認証(A)			
(1) 接続モード:	Infrastructure	(3) ネットワーク認証:	Open System
(2) 暗号化:	無効	(4) EAP種別:	無効
<input type="checkbox"/> WEP(W)			
デフォルトキー:	1	入力形式:	HEX
WEPキー #1:	無効		
WEPキー #2:	無効		
WEPキー #3:	無効		
WEPキー #4:	無効		
<input type="checkbox"/> WPA-PSK(K)			
事前共有キー:	*****		
<input type="checkbox"/> アカウント(C)		<input type="checkbox"/> 802.1X(X)	
認証ユーザ名:		再認証間隔:	2 分
認証パスワード:			
<input type="checkbox"/> サブリカント(U)			
サーバー証明書:			...
クライアント証明書:			...
キーファイル:			...
秘密キー:			
ランダムSEED:			...
<input type="checkbox"/> EAP-FAST(P)			
Provisioning方式:	Auto Provisioning	内部認証:	MSCHAPV2
PACファイル:	変更無し		
ファイルパス:			...
PACファイルパスワード:			

【認証(A)】グループ

[(1) 接続モード]

接続モードを設定します。

設定項目： Adhoc
Infrastructure

[(2) 暗号化]

暗号化方式を選択します。

“(1) 接続モード” の設定によって使用可能な項目のみ表示します。

設定項目： 無効
WEP40
WEP104
TKIP
AES

[(3) ネットワーク認証]

ネットワーク認証方式を選択します。

“(1) 接続モード” と “(2) 暗号化” の設定によって使用可能な項目のみ表示します。

設定項目： Open System
 Shared Key
 WPA-EAP
 WPA-PSK
 WPA2-EAP
 WPA2-PSK

[(4) EAP 種別]

EAP の種類を選択します。

“(1) 接続モード”と“(2) 暗号化”と“(3) ネットワーク認証”の設定によって使用可能な項目のみ表示します。

設定項目： 無効
 EAP-MD5
 EAP-TLS
 EAP-TTLS
 LEAP
 LEAP (NetworkEAP)
 PEAP
 EAP-FAST

< 認証方式設定表 >

(1) 接続モード	(2) 暗号化	(3) ネットワーク認証	(4) EAP 種別
Adhoc	無効	Open System	無効
	WEP40	Open System	無効
	WEP104	Open System	無効
Infrastructure	無効	Open System	無効
		Open System	無効
			EAP-MD5
			EAP-TLS
			EAP-TTLS
			LEAP
			LEAP (NetworkEAP)
			PEAP
			EAP-FAST
	Shared Key	無効	
	EAP-MD5		
	WEP104	Open System	無効
			EAP-MD5
			EAP-TLS
			EAP-TTLS
			LEAP
			LEAP (NetworkEAP)
			PEAP
			EAP-FAST
		Shared Key	無効
	EAP-MD5		
	TKIP	WPA-EAP	EAP-TLS
			EAP-TTLS
			LEAP
LEAP (NetworkEAP)			
PEAP			
EAP-FAST			
AES	WPA2-EAP	無効	
		EAP-TLS	
		EAP-TTLS	
		LEAP	
		LEAP (NetworkEAP)	
	PEAP		
EAP-FAST			
WPA2-PSK	無効		

【WEP(W)】グループ

[デフォルトキー]

デフォルトで使用する WEP キーの番号を設定します。
設定範囲： 1~4

[入力形式]

WEP キーを入力するときのコードを設定します。
変更した場合、WEP キーはクリアされます。
設定項目： HEX
 ASCII

[WEP キー #1] [WEP キー #2] [WEP キー #3] [WEP キー #4]

認証方式の暗号化で使用する WEP キーを設定します。
WEP キーサイズを選択し、WEP キーを入力します。
WEP キーサイズを変更した場合、WEP キーはクリアされます。

<40 bits>

入力形式が HEX の場合、入力は 10 文字固定の “0” から “F” の半角文字で行なってください。
大文字と小文字の区別はありません。
入力形式が ASCII の場合、入力は 5 文字固定の半角英数字で行ってください。

<104 bits>

入力形式が HEX の場合、入力は 26 文字固定の “0” から “F” の半角文字で行なってください。
大文字と小文字の区別はありません。
入力形式が ASCII の場合、入力は 13 文字固定の半角英数字で行なってください。
セキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。

設定項目： 無効
 40 bits (64 bits)
 104 bits (128 bits)

【WPA-PSK(P)】グループ

[事前共有キー]

ネットワーク認証の WPA の暗号化で使用するキーを設定します。
入力は 8 文字から 64 文字までの半角英数字で行なってください。
セキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。

【アカウント(C)】グループ

[認証ユーザ名]

サブリカントの認証を行なうためのユーザ名を設定します。
入力は最大 32 文字までの半角英数字で行なって下さい。

[認証パスワード]

サブリカントの認証を行なうためのパスワードを設定します。
入力は最大 32 文字までの半角英数字で行なって下さい。
セキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。

【802.1X(8)】グループ

[再認証間隔]

再認証を実行する間隔を設定します。
設定範囲： 2~4320 分

【サブリカント(U)】グループ

[サーバー証明書]

送信するサーバー証明書ファイルを絶対パスで設定します。
[...] ボタンからフォルダ選択画面での設定が行なえます。
未設定の場合、データの送信を実行しません。
データがない空白ファイルを設定した場合、現在の設定を無効にできます。
存在しないファイルを設定した場合、エラーになります。

[クライアント証明書]

送信するクライアント証明書ファイルを絶対パスで設定します。

[...] ボタンからフォルダ選択画面での設定が行なえます。

未設定の場合、データの送信を実行しません。

データがない空白ファイルを設定した場合、現在の設定を無効にできます。

存在しないファイルを設定した場合、エラーになります。

[キーファイル]

送信するクライアント証明書のキーファイルを絶対パスで設定します。

[...] ボタンからフォルダ選択画面での設定が行なえます。

未設定の場合、データの送信を実行しません。

データがない空白ファイルを設定した場合、現在の設定を無効にできます。

存在しないファイルを設定した場合、エラーになります。

[秘密キー]

秘密キーのパスフレーズを設定します。

入力は最大 64 文字までの半角英数字で行なってください。

セキュリティ情報であるため、入力時以外はアスタリスクで表示されます。

[ランダム SEED]

送信するランダム値生成用 SEED ファイルを絶対パスで設定します。

[...] ボタンからフォルダ選択画面での設定が行なえます。

未設定の場合、データの送信を実行しません。

データがない空白ファイルを設定した場合、現在の設定を無効にできます。

存在しないファイルを設定した場合、エラーになります。

【EAP-FAST(P)】グループ

V1.1 以降のプリンタで対応しています。

[Provisioning 方式]

Provisioning 方式を設定します。

設定項目： Auto Provisioning
Manual Provisioning

[内部認証]

内部認証を設定します。

設定項目： MSCHAPV2
GTC

[PAC ファイル]

PAC ファイルの送信と削除を行ないます。

設定項目： 変更無し
Manual Provisioning 用 PAC ファイルの送信
Manual Provisioning 用 PAC ファイルの削除
Auto Provisioning 用 PAC ファイルの削除
Manual Provisioning 用 PAC ファイルと Auto Provisioning 用 PAC ファイルの削除

[ファイルパス]

Manual Provisioning 方式で使用する PAC ファイルを絶対パスで設定します。

“Manual Provisioning 用 PAC ファイルの送信”を選択した場合のみ有効になります。

[...] ボタンからフォルダ選択画面での設定が行なえます。

未設定の場合、データの送信を実行しません。

存在しないファイルを設定した場合、エラーになります。

[PAC ファイルパスワード]

Manual Provisioning 方式で使用する PAC ファイルのパスワードを設定します。

入力は最大 32 文字までの半角英数字で行なって下さい。

設定項目一覧

一般タブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
イメージ	文字コード	PC-850	PC-850
		PC-8	
		PC-852	
		PC-857	
		PC-851	
		PC-855	
		PC-1250	
		PC-1251	
		PC-1252	
		PC-1253	
		PC-1254	
		PC-1257	
		LATIN9	
		Arabic	
	PC-866		
UTF-8			
"0"字体	スラッシュ無し スラッシュ有り	スラッシュ無し	
EURO フォントコード	20~FF	B0	
MaxiCode 仕様	TYPE 1 TYPE 2	TYPE 1	
通知	LCD 表示言語	英語	QM : 英語 JP : 日本語
		ドイツ語	
		フランス語	
		オランダ語	
		スペイン語	
		日本語	
ブザー音量	オフ	小	
	小		
	中		
	大		
LCD 表示濃度	-5~+5	0	
コマンド	制御コード	自動	自動
		[ESC], [LF], [NUL]	
		{, ,}	
	印刷コマンドモード	LABEL	TPCL
		RECEIPT	
		RECEIPT1	
		ESC/POS	
TPCL			
TPCL1			
省電力	省電力モード移行時間	1~30 (秒)	3
	オートパワーオフ時間	0~300 (分)	120
	LCD バックライトオフ時間	0~30 (秒)	3
プリンタ ID	ID 番号	00000~65535	00001
仕向地	仕向地	日本	QM : 海外 JP : 日本
		海外	
XML	XML	無効 有効	無効
微調整	印字位置	-50.0~+50.0 (mm)	0.0
	X 方向	-99.9~+99.9 (mm)	0.0
	印字濃度	-30~+30	0
	剥離位置	-2.0~+3.0 (mm)	0.0
センサー	反射センサーしきり値	0.0~4.0 (V)	1.0
	透過センサーしきり値	0.0~4.0 (V)	1.4
	剥離センサー感度	自動	自動
		低 高	

ベーシック	インタプリタ	無効	無効
		有効	
	トレース	無効	無効
		有効	
動作	電源 ON 時の断線チェック	無効	無効
		有効	
	カバークローズ時の断線チェック	無効	無効
		有効	
断線エラー時の継続印刷	無効	無効	
	有効		
	カバークローズ後のフィード	無効	無効
		有効	
モード	ヘッド分割駆動（印字速度）	自動 1（高速）	自動 1（高速）
		自動	
		2 インチ：3 分割固定（低速）	
		4 インチ：6 分割固定（低速）	
		2 インチ：自動 2	
	B-SP2D 互換モード	無効	無効
		有効	
	ライナレスラベル	無効	無効
		有効	
	発行モード	自動	自動
連続			
剥離			

オプションタブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
パスワード	システムモードパスワード	無効	無効
		有効	
	新パスワード	0000~FFFF	0000
	旧パスワード	0000~FFFF	0000
モジュール	オプションモジュール	無効	無効
		有効	
SHELL	SHELL 機能	無効	無効
セッティング	バックラッシュステップ1	2 インチ : 1 4 インチ : 30	2 インチ : 1 4 インチ : 30
	バックラッシュステップ2	2 インチ : 1 4 インチ : 30	2 インチ : 1 4 インチ : 30
印字動作詳細制御	印字後停止位置	カット位置	カット位置
		ヘッド位置	
	バックフィード制限	制限する	制限する
		制限しない	
剥離発行時バックフィード	バックフィードしない バックフィードする	バックフィードしない	
	剥離発行時用紙幅	30mm 以上 30mm 未満	30mm 以上
製品	プリンタシリアル番号	未入力	未入力
電源	エラー発生後の電源 OFF	無効	5 分
		5 分	
バッテリー	バッテリー充電モード	通常	通常
		低	
ヘッド	ヘッド分割駆動コマンド設定	無効	有効
		有効	

インターフェースタブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
IrDA	IrDA I/F (プロトコル)	無効	IrCOMM/IrOBEX
		TEC Protocol	
		IrCOMM/IrOBEX	
	(最大) ボーレート	9600 bps	115200 bps
		19200 bps	
		38400 bps	
57600 bps			
115200 bps			
IrCOMM ステータス応答	無効	無効	
RS-232C	RS-232C I/F	無効	有効
		有効	
	ボーレート	9600 bps	9600 bps
		19200 bps	
		38400 bps	
		57600 bps	
		115200 bps	
	パリティ	偶数	偶数
		なし	
	Bluetooth	Bluetooth I/F	無効
有効			
デバイスニックネーム		半角 1~32 文字	TOSHIBA TEC BT
インクワイリー応答		無効	有効
		有効 (60 秒)	
有効			
インクワイリー/接続インターバル		18~4096	2048
インクワイリー/接続ウィンドウ		18~4096	36
セキュリティ	なし	なし	
	リンクレベル		
ボンディング	ボンディングリスト	最大 10 件	未入力
	登録方法	上書き	上書き
		追加	
	BD アドレス	半角 12 文字固定	未入力
PIN コード	半角 1~16 文字	未入力	
USB	USB シリアル番号	無効	無効
		有効	
		8S01FA590001	

無線LANタブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
TCP/IP	無線 LAN I/F	無効	有効
		有効	
	IP アドレス	0.0.0.0~255.255.255.255	192.168.254.254
	サブネットマスク	0.0.0.0~255.255.255.255	255.255.0.0
	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0~255.255.255.255	0.0.0.0
プロトコル	LPR	無効	無効
		有効	
	ソケット	無効 有効	有効
	ポート番号	0~65535	8000
サーバー	ホスト名	半角 0~32 文字	未入力
	WINS	無効	無効
		有効(STATIC)	
		有効(DHCP)	
	WINS サーバーアドレス	0.0.0.0~255.255.255.255	0.0.0.0
DHCP	無効 有効	無効	
	DHCP ID	半角 0~64 文字	未入力
無線 LAN 基本	通信規格	802.11b	802.11b/g
		802.11g	
		802.11b/g	
802.11b	チャンネル	1~14	1
	最大レート	11 Mbps	11 Mbps
		5.5 Mbps	
		2 Mbps	
1 Mbps			
802.11g	チャンネル	1~13	1
	最大レート	54 Mbps	54 Mbps
		48 Mbps	
		36 Mbps	
		24 Mbps	
		18 Mbps	
		12 Mbps	
		9 Mbps	
		6 Mbps	
		11 Mbps	
		5.5 Mbps	
		2 Mbps	
1 Mbps			
無線 LAN 拡張	パワーセーブ	パワーセーブする パワーセーブしない	パワーセーブする
無線 LAN 詳細	ESS ID	半角 0~32 文字	TOSHIBATEC
	ビーコン送信間隔	1~65535 (ミリ秒)	1000
	ローミング閾値	0~99	70
	カントリーコード	JPN	JPN
優先 AP	プロパティ	ANY SSID OFF	ANY SSID OFF
		ANY SSID ON / Priority AP OFF	
		ANY SSID ON / Priority AP ON / Other AP OFF	
		ANY SSID ON / Priority AP ON / Other AP ON	
	MAC アドレス 1	半角 12 文字固定	未入力
	MAC アドレス 2	半角 12 文字固定	未入力
	MAC アドレス 3	半角 12 文字固定	未入力
	MAC アドレス 4	半角 12 文字固定	未入力
	MAC アドレス 5	半角 12 文字固定	未入力
RSSI	RSSI 値の LCD 表示	無効	無効
		有効	

無線LANセキュリティタブ

設定グループ	設定項目	選択項目または設定範囲	初期値
認証	(1) 接続モード	Infrastructure	Infrastructure
		Adhoc	
	(2) 暗号化	無効	無効
		WEP40	
		WEP104	
		TKIP	
		AES	
	(3) ネットワーク認証	Open System	Open System
		Shared Key	
		WPA-EAP	
		WPA-PSK	
		WPA2-EAP	
	(4) EAP 種別	無効	無効
EAP-MD5			
EAP-TLS			
EAP-TTLS			
LEAP			
LEAP (NetworkEAP)			
PEAP			
EAP-FAST			
WEP	デフォルトキー	1	1
		2	
		3	
		4	
	入力形式	HEX	HEX
		ASCII	
	WEP キー #1	無効	無効
		40 bits ASCII : 半角 5 文字固定 HEX : 半角 10 文字固定	
	WEP キー #2	104 bits ASCII : 半角 13 文字固定 HEX : 半角 26 文字固定	無効
		無効	
	WEP キー #3	40 bits ASCII : 半角 5 文字固定 HEX : 半角 10 文字固定	無効
		104 bits ASCII : 半角 13 文字固定 HEX : 半角 26 文字固定	
	WEP キー #4	無効	無効
		40 bits ASCII : 半角 5 文字固定 HEX : 半角 10 文字固定	
		104 bits ASCII : 半角 13 文字固定 HEX : 半角 26 文字固定	
		無効	
WPA-PSK	事前共有キー	半角 8~64 文字	00000000
アカウント	認証ユーザ名	半角 0~32 文字	未入力
	認証パスワード	半角 0~32 文字	未入力
802.1X	再認証間隔	2~4320 (秒)	2
サブリカント	サーバー証明書	ファイル名 : MAX_PATH 文字	未入力
	クライアント証明書	ファイル名 : MAX_PATH 文字	未入力
	キーファイル	ファイル名 : MAX_PATH 文字	未入力
	秘密キー	半角 0~64 文字	未入力
	ランダム SEED	ファイル名 : MAX_PATH 文字	未入力

EAP-FAST	Provisioning 方式	Auto Provisioning	Auto Provisioning
		Manual Provisioning	
	内部認証	MSCHAPV2	MSCHAPV2
		GTC	
	PAC ファイル	変更無し	変更無し
		Manual Provisioning 用 PAC ファイルの送信	
		Manual Provisioning 用 PAC ファイルの削除	
		Auto Provisioning 用 PAC ファイルの削除	
		Manual Provisioning 用 PAC ファイルと Auto Provisioning 用 PAC ファイルの削除	
	ファイルパス	ファイル名 : MAX_PATH 文字	未入力
PAC ファイルパスワード	半角 0~32 文字	未入力	

メッセージ一覧

メッセージ	説明
プリンタが接続されていません。	PCにプリンタが一台も接続されていません。
複数のプリンタが接続されています。 接続するプリンタは1台にしてください。	PCに複数のプリンタが接続されています。 本ツールは1台のプリンタが接続された場合使用可能です。
プリンタの準備ができていません。 プリンタのモードとステータスを確認してください。	プリンタが機能を使用できるための状態にありません。 プリンタのコマンドモード、または、ステータスを確認してください。 機能と状態の詳細は“準備”を参照してください。
入力された値が正しくありません。 “タブ名”/“グループ名”/“設定項目名”	表示された設定項目の入力が正しくありません。 『“タブ名”/“グループ名”/“設定項目名”』はエラーが発生した場所を示します。 設定項目の入力と条件を確認してください。
設定情報の取得に失敗しました。 “タブ名”/“グループ名”	プリンタから設定情報を取得できませんでした。 『“タブ名”/“グループ名”』はエラーが発生した場所を示します。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
設定情報の更新に失敗しました。 “タブ名”/“グループ名”/“設定項目名”	設定情報がプリンタで更新できませんでした。 『“タブ名”/“グループ名”/“設定項目名”』はエラーが発生した場所を示します。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。 プリンタのモデルにより更新できない設定項目が存在します。
これ以上追加できません。	ボンディングリストへの追加が上限を超えています。
入力された値が正しくありません。	ボンディングのPINコードの入力が正しくありません。 入力を確認してください。
設定情報のファイルへのエクスポートに失敗しました。 指定されたファイルが正しいか確認してください。	指定したファイルに設定情報を書込めません。 指定したファイルにアクセス制限が無いか確認してください。
指定されたファイルはプリンタの設定情報ファイルではありません。	指定したファイルから設定情報を読込めません。 指定したファイルが本ツールでエクスポートしたファイルか確認してください。
ファイルのデータ送信に失敗しました。	指定したファイルのデータを送信できませんでした。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
メモリのアロケートに失敗しました。	メモリのアロケートコマンドを送信できませんでした。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
メモリのフォーマットに失敗しました。	メモリのフォーマットコマンドを送信できませんでした。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
メンテナンスカウンタのクリアに失敗しました。	メンテナンスカウンタのクリアができませんでした。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。

パラメータの初期化に失敗しました。	パラメータの初期化に失敗しました。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
工場出荷時の設定に戻す処理に失敗しました。	工場出荷時の設定に戻す処理に失敗しました。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
リセットに失敗しました。	リセットコマンドを送信できませんでした。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
ログの受信に失敗しました。	指定したファイルにログを受信できませんでした。 プリンタを確認後、再度操作をやり直してください。
ヘルプファイルがありません。	ヘルプファイルが見つかりません。 再度セットアップをやり直してください。
No Japanese resource found. Displayed in English instead.	日本語表示用のリソースファイルが見つかりません。 再度セットアップをやり直してください。

2010年2月 三版発行

WS1AQC11

発行 東芝テック株式会社

〒141-8664 東京都品川区東五反田2丁目17番2号
オーバルコート大崎マークイースト

©東芝テック株式会社 2008-2010

無断複写および転載を禁ず